

会議録

件 名	令和6年度第3回大網白里市子ども・子育て支援推進会議
日 時	令和7年1月28日（火） 10時00分～10時40分
場 所	保健文化センター 3階ホール
会議参加者	別紙名簿のとおり（出席14名、欠席5名 和志委員、坂野委員、鈴木委員、 神保委員、鶴澤委員） 事務局 子育て支援課 北田課長、加藤岡副課長、花澤主査、村田主査、見付主事
傍 聴 人	2名
1. 開 会（事務局） 2. 委員長あいさつ （所委員長） おはようございます。委員の皆様におかれましては、お忙しい中、令和6年度第3回の会議にお集まりいただきまして、ありがとうございます。 議題1 といしましては、委員の皆様からいただきましたご意見等を取りまとめ、事務局から事前に送付いたしました第3期計画の素案につきまして、事務局より説明いただき、委員の皆様のご意見を伺わせていただきます。 議題2 では、来月実施いたします、パブリックコメントの内容につきまして、事務局より説明いただきます。 会議も残すところ今回含め2回となりました。計画策定の最終段階に来ておりますので、本日もどうぞよろしくお願いいたします。 3. 議 題 （事務局） それでは議題に入らせていただきます。 議事の進行については、大網白里市子ども・子育て支援推進会議条例第7条第1項の規定により、委員長が議長となりますことから委員長にお願いします。 （所委員長） それでは、議題に入らせていただきます。議題（1）について、事務局より説明願います。 ●議題（1）第3期大網白里市子ども・子育て支援事業計画【素案】について 〔子育て支援課 村田より資料に沿って説明〕 【資料1 第3期大網白里市子ども・子育て支援事業計画に係る子ども・子育て支援推進会議でのご意見及び回答】 【資料2 第3期大網白里市子ども・子育て支援事業計画【素案】 】	

(所委員長)

ただいま事務局から説明がありましたが、ご意見、ご質問等がございましたら挙手の上、ご発言をお願いします。

(松本委員)

拝見させていただいて、資料2の1ページ目に、量と質の両方向上を求めるというふうに、資料が書き直してあったのが私は一番うれしく思った。今までは量や質というようになっていたが、これからは質の時代だと言われており、国の方の動きもあり、質を上げていく方向に舵を切っていると思う。資料2の73ページに記載がある(1)認定こども園の普及の下から2行にかけて「今後も、子育て世代の保育ニーズの動向を的確に把握し、適切な現有施設の配置を見据えながら、必要に応じて認定こども園への移行について検討していきます。」というように書いてあるが、正しいと思う。

量については、第3期計画では、0歳から2歳までを除いては、ほぼ確保できるような状態になってきているということが推測できる。

しかし、資料2の34ページに平日の定期的な教育・保育サービスの利用状況と、利用したいと考える教育・保育サービスについてのニーズ調査の結果が書いてあり、この中で、認定こども園では、利用状況は7.5%だが、利用したいと考える方は28.8%となっており、この28.8%という数字が小規模な保育施設よりも大きな数字となっているということは、市民が望んでるのは、やはり認定こども園なんだろうなと考える。ここで増やすということではなくて、今の保育所をやはり移行していくという、そういう質的な面を、是非とも計画の中に、記載していただき、市の持つる保育所とかを移行するだけじゃなくて、民間も含めて、このような市民ニーズに応えていく、そういう計画であつたら嬉しいなと思う。

なぜこのような話をするかという、私どもは保育園を運営してる立場であるが、やはりお母様方からは、「小規模って結局、3歳になったら他のところに行くんだよね。」「一貫した教育・保育じゃないよね。」という意見があり、移る度にまた慣らし保育というのがあって、仕事をされてる方にとってはちょっと時間の確保が難しく、そういったところを含めて質を改善しながら、保育所のあり方というのを変えていく、そういうタイミングに来ているのではないかと感じている。

この質というところについて今回、例えば認定こども園の話をしたが、市では、この質というものについてどのようにこの計画の中に含めているのかをお伺いしたいと思う。

(事務局)

サービスの中での質の向上と先ほど言われたように、保育所から認定こども園に移行することによる、提供サービスの向上も、質の向上の一つであると思います。

その他にも地域子ども・子育て支援事業では、今回、新規事業もいろいろ追加させていただいておりますが、こういった新たなサービスの提供も、子育てサービスの質の向上に繋がっていくものと考えております。

(松本委員)

質のところで、私の方からもう一つ、101ページの実現方策の中で、①計画の推進体制と進行管理の(3)計画の点検・評価、進行管理に「PDCA サイクルによる進行管理を行います。また、見込み量が当初の量の見込みと大きく乖離してる場合には、必要に応じて計画の見直しをします。」と、書いてあるが質に対して計画の点検・評価、進行管理は書かれていない。ここで、どのように市がとらえているのかがちょっとわかりにくい。質と言いながらも、この評価の進行管理の対象になってない感じがするが、その点はいかがか。

(事務局)

PDCA サイクルは、この推進会議を通して進行管理をさせていただいており、その中でいろいろな評価をいただき改善をしていく、このサイクルで実施していく計画となっております。

もちろんこの中には質の向上に対するご意見をいただき、それを反映させて、改善を行っています。

ここに書かれてる、見込みの量と当初の量の見込みの実績が、大きく乖離している場合については数字的に見えますので、それについては計画の見直しを行っていくという内容を書かせていただいております。

(松本委員)

せっかく市民のアンケートを取っているので、この中でニーズが高いものというのは、質の確保と捉えて推進していただきたいと思う。私も推進委員のメンバーの1人なので、一緒になって推進していきたいと考えている。

そういった意味ではよろしくお願ひしたいのと、保護者の皆さんもいろいろな意見を言てきますけれども、ご理解いただければと思う。

(所委員長)

その他、ご意見、ご質問等ございますでしょうか。

ただいま事務局から説明のあった内容で進めることでご異議ございませんでしょうか。

～ 異議なし ～

ありがとうございます。

次に、議題(2)「パブリックコメントの実施について」事務局から説明をお願いします。

●議題(2)パブリックコメントの実施について

〔子育て支援課 村田より資料に沿って説明〕

【資料3 第3期大網白里市子ども・子育て支援事業計画に関するパブリックコメント

【実施要領】】

(所委員長)

ただいま、事務局から説明がありましたが、ご意見、ご質問等がございましたら挙手のうえ、ご発言をお願いします。

(山野邊委員)

資料２の４３ページの計画の基本理念をもう少しアピールしてみてもどうかと思う。

(事務局)

この基本理念の内容については、冊子の表にも掲載します。その他アピールについて、検討していきたいと思います。

(松本委員)

すべての資料に作成された日付を記入してほしい。

(事務局)

次回から日付を入れていきたいと思います。

(所委員長)

その他、ご意見、ご質問等ございますでしょうか。

それでは本日の議題は以上となります。進行を事務局にお返しいたします。

ご協力ありがとうございました。

４ その他

(事務局)

事務局から一点ご報告がございます。

次回の会議ですが、委員長、副委員長と日程を調整のうえ、３月１３日午後２時から会場は本日と同じ保健文化センター３階ホールで開催したいと考えております。

後程、改めまして別途開催通知を郵送させていただきますので、お忙しいところ誠に恐縮ですがご出席を賜りますようお願い申し上げます。

それでは以上をもちまして、令和６年度第３回大網白里市子ども・子育て支援推進会議を閉会させていただきます。

委員の皆様におかれましてはお忙しいところご出席いただき、またご協議いただきありがとうございました。

５ 閉 会（事務局）